

広域観光振興団体の横顔

中国地域観光推進協議会

会長：福田督（中国経済連合会会長）
 設立年：2000年5月
 参加行政団体、法人：行政機関6機関（鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、広島市）、観光連盟6団体、経済団体12団体、観光団体（7団体）、企業（26社）
 会員数：58会員
 予算規模：3002万4千円（09年度当初予算総額）
 組織内容：中国地方国際観光ビジネスフォーラム 企画運営委員会、中国地域産業観光推進会議
 誘客目標人数：設定なし
 キャッチフレーズ：なし



北海道観光振興機構

会長：坂本真一（北海道旅客鉄道相談役）
 創立年月：08年4月
 参加行政団体、法人：市町村・観光協会194、業界団体66、運輸関係174、宿泊関係467、観光施設等495
 会員数：1500会員
 予算規模：6億5千4百万円
 組織内容：総会、理事会、常任理事会、専門委員会（創客、政策、総務）
 誘客目標人数 国内：2250万人泊（～2012年）
 訪日客：250万人泊（～2012年）
 観光消費額：1兆5千億円（～2012年）
 キャッチフレーズ：連携&競争。そして、創客へ



日本各地で続々と、広域観光を進める団体が創設されている。昨年は北海道、四国で新しい組織が立ち上がった。新しい都道府県や政令指定都市などの地方自治体だけでなく、その地域の旅行会社や運輸事業者なども参加。官民が協力してその地域ならではの魅力を力づくりに取り組んでいく。インターネットによる情報発信や、訪日客の取り込みを狙った海外の旅行見本市への出展、国内外の旅行会社の招へいなど、その取り組み内容は幅広い。全国各地の広域観光振興機構がどのような組織を持ち、どのような目標を掲げ活動を行っているのか。今年の展望と合わせ、各団体に聞いた。

感動がある。物語がある。九州

九州

会長：田中浩二（九州旅客鉄道相談役）
 参加行政団体、法人：各県・各県観光連盟14（福岡県、佐賀県、長崎県、大分県、熊本県、宮崎県、鹿児島県）、企業・団体144
 会員数：158会員
 予算規模：5億3千万円（09年度）
 組織内容：総会、理事会、監事、評議員会、事業本部（企画部、国内誘致推進部、海外誘致推進部で構成）
 誘客目標人数：国内宿泊者：2008～2010年度までの3年間で10%増
 訪日客：2010年度で100万人
 キャッチフレーズ：感動がある。物語がある。九州

九州観光推進機構

関西広域機構 関西国際観光推進センター

会長：奥田務（J.フロントリテイリング代表取締役社長兼CEO）
 創立年月：03年12月（07年7月から同広域機構）
 参加行政団体、法人：関西2府8県（大阪府、京都府、福井県、滋賀県、三重県、奈良県、和歌山県、兵庫県、鳥取県、徳島県）、4政令指定都市（大阪市、神戸市、京都市、堺市）、6経済団体など
 会員数：120会員
 予算規模：約9千万円（09年度）
 組織内容：事業推進委員会 幹事会
 誘客目標人数 なし
 キャッチフレーズ なし
 ログ なし



会長：幕田圭一（東北経済連合会会長）
 設立年月：07年6月
 参加行政団体、法人：東北7県（青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島、新潟）、仙台市、各県観光連盟、旅行会社及び旅行会社契約施設機関協力会、東北電力、JR東日本、東北経済連合会 ほか
 会員数：正会員数・104（09年10月現在）
 そのほか大手旅行会社の協定施設からなる賛助会員数・約800
 予算規模：2億3769万7千円（09年度）
 組織内容：推進本部（事務局）内に総務企画部、国内第一事業部、国内第二事業部、海外事業部を設置。また、国内事業部内に教育旅行誘致部を設置。
 誘客目標：国内・宿泊者数3,980万人（2010年目標）（07年実績・3540万人）海外・外国人訪問者数58万人（2010年目標）（07年実績・41.7万人）
 キャッチフレーズ：いいなあ 東北

東北観光推進機構

四国ツーリズム創造機構

会長：梅原利之（四国旅客鉄道相談役）
 創立年月：09年8月
 参加行政団体、法人：愛媛県、香川県、高知県、JT B中国四国、四国経済連合会、四国旅客鉄道、全日本空輸、徳島県、日本航空インターナショナル、日本旅行 ※50音順
 会員数：10人（事務局人員）
 予算規模：1億8千万円
 組織内容（部会など）：事業推進本部
 ※現在、中期戦略プラン（2010年度～2012年度）を作成中
 キャッチフレーズ：なし
 ログ：なし

中部広域観光推進協議会

会長：川口文夫（中部経済連合会会長）
 創立年月：05年10月
 参加行政団体、法人：（自治体）富山、石川、福井、長野、岐阜、静岡、愛知、三重、滋賀の9県及び名古屋市、静岡市、浜松市の3政令指定都市、（経済団体）中部経済連合会、北陸経済連合会、名古屋商工会議所など、各県観光協会（連盟）、国際観光旅館連盟中部支部、日本ホテル協会中部支部、日本旅行業協会中部支部など、（運輸機関）東海旅客鉄道、西日本旅客鉄道金沢支社、名古屋鉄道、近畿日本鉄道、日本航空インターナショナル、全日本空輸名古屋支店など（旅行会社）JT B中部、近畿日本ツーリスト中部営業本部カンパニー、日本旅行中部営業本部、名鉄観光サービスなど（一般企業）中部電力、北陸電力、豊田自動織機、トヨタ自動車、中部国際空港など
 会員数：76団体（企業）
 予算規模：8千3百万円（2009年予算）
 組織内容（部会など）：なし
 誘客目標人数：観光入り込み客数7億人（2013年目標、2006年の5億9千万人の約20%増、08年策定「中部の観光ビジョン」）、外国人延べ宿泊者数340万人（2013年目標、2007年の243万人の約40%増、08年策定「中部の観光ビジョン」）
 キャッチフレーズ：なし

